

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月21日

計画の名称	ハード・ソフトが一体となった京都府港湾の振興支援												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	京都府												
計画の目標	京都府港湾において、港湾施設の建設又は改良の工事を行い、港湾利用者の利便性向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	282	A	282	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R7	中間目標値 R9	最終目標値 R11
1	クルーズ船寄港時の安全性及び利便性の向上を図り、寄港回数を増加させる。 第2ふ頭へのクルーズ船寄港回数の増加回数 (増加寄港回数) = (寄港回数) - (R7寄港回数)	0回	10回	20回
2	物揚場等の係留施設を整備し、係留待ち船舶の解消を図る。 係留施設の整備に伴い係留可能となった船舶数 新たに係留可能となった船舶数	0隻	0隻	4隻

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	京都府	直接	京都府	重要	改良	第2ふ頭泊地(-10m)浚渫	浚渫 A=1.6ha	舞鶴港・西港地区						210		策定済
	A02-002	港湾	一般	京都府	直接	京都府	重要	改良	第1ふ頭西物揚場	物揚場 L=55m	舞鶴港・西港地区						72		策定済
											小計						282		
											合計						282		

事前評価チェックシート

計画の名称： ハード・ソフトが一体となった京都府港湾の振興支援

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○